平鹿総合病院　広報誌

みのり

Vol.11

2012年12月発行

平鹿総合病院の理念

「より高度な臨床」
「より深い研究」
「より広い教育」
「より積極的な保健活動」
の四つの柱を職員が共有し、
地域の人々の生命と健康を守ります。

10月27日病院祭が、JA役職員をはじめ各団体様のご協力により盛会裡に開催されました。

CONTENTS

●院長あいさつ…… ❷
●新任医師の紹介…… ❷
●職場紹介（中央監視室）…… ❸
●病院祭風景…… ❸
●外来受付時間のご案内…… ❹
●インフルエンザ予防接種…… ❹
●お知らせ…… ❹

当院は、日本医療機能評価機構Ver5.0の認定施設です。また、当院の健診センターは、日本人間ドック学会の機能評価認定施設です。

病院住所／〒013-8610 横手市前郷字八ツ口3番1
TEL／0182-32-5121（代）　FAX／0182-33-3200
●HP：http://www.hiraka-hp.yokote.akita.jp/

院長　平山　克

平鹿総合病院と横手市医師会の諸先生との連携と協力体制の充実を目指す「連携フォーラムひらか」

今回は、「連携フォーラムひらか」について紹介したいと思います。

平鹿総合病院と横手市医師会の先生 ―とりわけ開業の先生方― との間には、長年にわたる地域医療の実践を通して、強い結びつきと信頼関係が間違いなく醸成されております。

こうした医師会との連携の現況について主なものに限って簡単にお話しますと、まず、毎月第１、第３、第５日曜日には医師会の先生方に当院の日中の診療応援に来院して頂いており、毎週日曜日夜には石橋貢先生、無江昭子先生、岡田信親先生の３人の先生方に交代で小児科診療を(平成18年以来ずっと)継続して頂いております。これらの日程は横手市報にも掲載されています。また、今年12月からは眼科、整形外科、耳鼻科の開業の先生も応援に参加して頂けることになりました。すなわち、従前に比べても格段に連携が深まっているという実感があります。

さらに、共同利用病床（いわゆるオープンベッドと呼ばれるもので、当院の担当医とかかりつけの先生が共同で入院中の主治医になるシステムです）は６床を運用していますがその利用率はほぼ常に90%を越えておりますし、当院が行っている「へき地診療」にも医師会の先生方に参加して頂いております。また、がん診療の面でも緩和ケア関連や地域連携パスの勉強会の実施、さらに前回紹介しました救急医療についての研修企画である「横手救急フォーラム」の継続など、いろいろな課題やテーマに関して意見を交わす機会は決して少なくありません。

しかしながら、病院内部において今後の横手市域における地域医療の展開と在るべき姿を求めて行く議論の中で、平鹿総合病院として包括的に病院の診療内容 ―とりわけ臨床各科における特徴や治療成績など― を開業の先生方に発信する試みがまだまだ不足している、医師会の先生方の当院への要望や不満をお聞かせ頂く努力もまだまだ不充分である、当院の地域医療連携室の活動をお知らせする機会もまだまだ少ない、という認識に至って、この「連携フォーラムひらか」の企画と開催に至ったという次第です。

フォーラムの開催風景

懇親会のスナップ写真

初回を11月16日に当院講堂で開催しました。医師会の先生方24名と当院関係者を含めて総勢70名の参加を得ました（写真）。多くの先生方の賛同と参加を得て、大変に意を強くすることが出来ました。当院から２題、循環器内科の武田智診療科長による“当院における末梢血管インターベンション（PTA）の現状”と、整形外科の魚住弘明診療科長による“当院整形外科における診療の現状 ―膝関節を中心に―”のプレゼンテーション、当院の地域医療連携の現況についての地域医療連携室からの報告を行い、最後に西成忍横手市医師会会長からの当院への要望を披瀝して頂きました。さらに、フォーラム終了後には会場を９階のレストランに移して懇親会を行いました（写真）。会食とともに飲み交わすことによって一層に「お互いの顔が見える」関係の構築を目指した次第です。

今後、少なくとも毎年１回以上は開催して、当院の病診連携の目玉となる企画に発展させて行ければ、と考えています。

新任医師の紹介（平成24年10月1日以降）

血液内科医員
篠原（しのはら）　良徳（よしのり）

研修医
高木（たかぎ）　大地（だいち）

研修医
厨川（くりやがわ）　千香（ちか）

【職場紹介】中央監視室

高橋　広昭

中央監視室（防災センター）

エネルギー棟内に位置する当職場は、平成19年の病院新築移転に伴い「中央監視室」と名称を変更し、また新たに「防災センター」として登録され、現在９名のスタッフにより（夜間は当直者１名・夜勤者１名の２名体制により24時間体制）多種・多様な業務に従事しております。

その業務の一部を以下に紹介します。

○空調設備維持管理
ボイラー設備、冷凍機設備、空調設備、コージェネレーション設備、床暖房設備、換気設備等

○電気設備維持管理
受変電設備、照明制御設備、ナースコール設備、無停電電源設備、一般放送設備等

○衛生設備維持管理
給水設備（地下水供給設備、医療用水設備等）、給湯設備、排水設備（医療排水処理設備、一般排水処理設備、バス・トイレ等）

○防災設備維持管理
消火設備、火災受信機設備、ガス漏れ警報設備、火災通報設備、非常放送設備等

○防犯設備維持管理
監視カメラ設備、映像・音響設備、セキュリティー設備（電気錠システム）等

○医療ガス設備維持管理
ＣＥタンク設備、医療ガス設備（酸素・窒素・笑気・圧縮空気・吸引・医療ガスアウトレット）等

○その他の設備維持管理
自動制御設備、エレベーター・エスカレーター設備、気送管設備、免震設備、融雪設備、エネルギー管理等

となっており、○○設備と一括りにした中でも、設備機器が多様化されており、空調設備（院内の冷房・暖房に係る機器）を例にあげると、パッケージエアコン・ＡＣ（外調機）・ＦＵ（ファンユニット）・ＦＦＣＵ（クリーンファンユニット）・ＦＣＵ（ファンコイルユニット）・ＷＰＡＣ（水熱源ヒートポンプ）・ＦＰＡＣ（クリーンファンユニット・ヒートポンプタイプ）と、院内の状況（クリーン度や使用状況など）に合わせた機器構成となっており、維持管理の面でも各機器に合わせた作業が要求されております。

上記設備の維持管理を行うに際しては当然の如く、各関係資格が必要となる訳ですが、ボイラー技士免許・危険物取扱者免状・電気主任技術者免状・電気工事士免状・高圧ガス製造保安責任者免状ほか、講習免状としては、自衛消防業務講習・エネルギー管理講習・特別管理産業廃棄物責任者講習ほか、上記免許・免状に対する各種講習会に出席し、資質の向上に努めております。

地下水供給設備

エネルギー棟の２／３を占める部分に、上記関係機器が設置されていますので、興味のある方は気軽に覗きにきてください。いつでも歓迎いたします。

最後に、病院内外のみなさまの協力を得ながら、病院を下支えする部門として、快適な空間の提供、安心･安全な設備の維持に研鑽してまいります。

病院祭風景

中原バレエスタジオ

演奏（横手南中学校）

和太鼓（金沢保育園）

津軽三味線（病院職員有志）

いもの子汁サービス（病院職員有志）

診察受付時間のご案内

［平成 24 年 12 月 1 日現在］

※自動再来受付機は午前６時30分から受付開始します。　※新患受付は午前８時から受付開始します。

ブロック	診療科	受付曜日	受付時間	備考
1階 Aブロック	消化器・糖尿病内科	月～金	午前11時まで	◎糖尿病外来（火･木･金曜日）◎肝臓外来（毎週火曜日） ◎炎症性腸疾患外来（水･金曜日）
	外科	月～金	午前11時まで	◎小児外科（毎週木曜日午前）　※要予約 ◎ストーマ外来　※完全予約制
	乳腺外科	月～金	午前11時まで	※緊急の場合を除き、医師の診察は完全予約制です。
	整形外科	月～水･金	午前11時まで	
		木	午前10時まで	
	心療センター	火・水・金	午前11時まで	※新患の方はあらかじめ水曜日又は金曜日に予約をお願いします。 （お電話でも結構です。）
1階 Bブロック	呼吸器内科	月～金	午前11時まで	◎在宅酸素外来（毎週火曜日13:30～14:30） ◎ＣＰＡＰ外来（毎週木曜日13:00～14:30）※完全予約制 ◎禁煙外来（第2･第4木曜日16:00～17:00）※正面受付で予約
	循環器内科	月～金	午前11時まで	◎ペースメーカークリニック外来（毎週水曜日14:00～15:00） ※要予約
	血液内科	月～金	午前11時まで	◎腎臓外来　月曜日（隔週）水曜日（毎週）※完全予約制
	神経内科	火	午前11時まで	
		水	午後13～15時	
	脳神経外科	月～金	午前11時まで（木･金）予約制	
	心臓血管外科	木･金	午前11時まで	
2階 Cブロック	皮膚科	月･水	午前10時まで	◎心臓外来（第1･第3･第5金曜日）※完全予約制 ◎神経外来（第4水曜日）※完全予約制 ◎内分泌外来（第2･第4金曜日）※完全予約制 ◎腎臓外来（第1金曜日）※完全予約制 ◎血液外来（第4金曜日）※完全予約制 ※特殊外来受診希望の場合は必ず小児科外来にご連絡ください。
	小児科	月～金	午前11時まで	
		◎予防接種（毎週火・水曜日13:00～15:00） ※ただし、第4水曜日は行っておりません。 ◎乳児検診（毎週木曜日13:00～15:00） ◎慢性疾患（毎週火曜日13:00～15:00）		
	産婦人科	月･火･木･金	午前11時まで	◎母乳外来（毎週月･木曜日14:00～16:00）※要予約 ◎母親学級（毎週火曜日14:00～15:30）※要予約 ◎不妊外来（第2･4木曜日14:00～16:00）
		水	午前10時まで	
	形成外科	月・火・木	午後の15時まで（診療は午後の13時30分から）	◎顎顔面･唇顎口蓋裂外来（第1金曜日） ※金曜日午前診察です。金曜日以外の診療は午後の13時30分からです。
		水	予約制	
		金	午前10時まで（午前に診療します）	
2階 Dブロック	耳鼻咽喉科	月･水･木	午前11時まで	◎学童外来(毎週木曜日､受付は午後 15 時まで)診療は午後 15 時からです。 ※火･金曜日の診療は午後の13時30分からです。
		火･金	午後12時～14時30分	
	眼科	月	午前は9時30分まで･午後は12時～14時30分	※月曜日の午後の診察は14時からです。 ◎手術日（毎週水曜日）
		火･水	予約のみ	
		木･金	午前9時30分まで	
	泌尿器科	月～金	午前11時まで	◎ストーマ外来（毎週火･木曜日10:00～11:30）※完全予約
	歯科	月～金	午前11時まで	

インフルエンザ予防接種を受けましょう！

当院では2月28日まで以下のとおり実施していますので、ご利用ください。

○予防接種料金
①高齢者等（65歳以上及び60歳以上65歳未満の心臓・腎臓又は呼吸器に障害のある方）　3,000円
②その他（１回目の接種）　3,000円
③２回目の接種（１回目当院で実施）　2,000円
④２回目の接種（１回目他院で実施）　①②に準ずる
※横手市においては①の対象者に助成金があります。

○2012／2013シーズン（平成24年秋冬）のインフルエンザワクチンには1本のワクチンに①A型2種類、B型1種類、合計3種類の抗原が含まれています。
○予防接種後に約２週間で抗体が出来て、一般的に５カ月間効果があります。
※予防接種の主たる目的は重症化の予防でありインフルエンザに感染しても軽症で済みます。もちろんインフルエンザ感染の予防にも役立ちますのでかかりつけ医に相談のうえ是非予防接種をお奨めします。

お知らせ

○年末年始の休診について
12月29日㈯～１月３日㈭の間、休診になります。急患については救急受付においで下さい。

○病院駐車場は冬期間、凍結などにより滑りやすくなりますので、転倒や交通事故に十分にご注意ください。

編集後記

天候不順にも関わらず、農作物の出来は平年通りとのことで安心しております．地域医療に全力疾走し､気が付けば早や師走．読者の皆さま、良いお正月をお迎え下さい．（広報委員　木村）